

## 【活用にあたって】

「天災は忘れた頃にやってくる」・・・こうした言葉も阪神淡路大震災、新潟中越大地震、東日本大震災、熊本大地震などを経験したことで、「備えの大切さ」を日常的に訴えていこうという風潮が、いろいろな場面で感じられるようになっていきます。

しかしそのことが、子どもたちの意識にまで及んでいるかということ、被災地以外ではどこか遠い話になっているように思えます。やはり震災から何年経った今だからといった、記憶をたどりやすい時を指導のチャンスと捉えて、それぞれの場に応じた身の守り方を指導することが重要だと思えます。

今回のワークシートは、低学年にもできるように、写真を中心に問題設定しましたが、記事も先生にきちんと読んでいただき、写真も細部まで見るように声をかけ、地震防災の意識を高めて取り組んでいただけるとよいと思えます。

### 解答例

問1 : C 6強

問2 : B テーブル(がれき)をどける

問3 : ジャッキ ・ 軽く